

石崎潑雄・若林 實教授の御退官によせて

石崎潑雄・若林 實両先生には昭和60年3月31日をもって京都大学を停年退官されました。両先生は防災研究所において長年にわたり、建築学に関する研究と教育並びに研究所の管理・運営に尽してこられ、研究所の発展に多大の貢献をされてきました。この度、両先生をお送りすることは真に残念で惜別の念に堪えません。ご退官に当り両先生のご功勞に対しまして、感謝しお礼を申し上げます。

石崎先生は、昭和19年東京帝国大学第一工学部航空学科をご卒業になり、昭和26年防災研究所が創設されると同時に神戸大学助教授から迎えられて併任となられ、昭和28年専任に、昭和34年教授に昇進され、第三部門の主任、その後昭和36年新設された耐風構造部門主任、昭和41年からは潮岬風力実験所長をも併任され、風工学の研究と後進の指導育成に尽してこられました。多大の研究業績をあげられるとともに、多くのすぐれた人材を世に送り出してこられました。

その間、先生は昭和44年から46年まで防災研究所長として、所内の管理・運営に尽くされ、新しい部門や附属施設の増設に努力され、研究所の発展に多大の貢献をされました。また、京都大学評議員として大学の管理・運営にも当られ、大学紛争で混乱する学内の正常化や大学の自治を守るため多大の努力を重ねられました。

先生のご研究は耐風工学に関するもので、自然風についての独創的・先駆的な測定や観測をはじめ、構造物の振動、被害調査、風洞実験など実験的理論的な研究を精力的に進められ、ご発表の数々の研究論文や報告は後進に示唆多きものとして国の内外において高い評価をうけておられます。潮岬風力実験所の新設、理学部からの風洞の移設、また昭和56年に完成された境界層風洞などは先生の研究の足跡の一端を示すもので、これらは今後の風工学の進展に大きく寄与するものと思われまます。

先生はまた、日本風工学会を創設され会長を務められる他、各種学術委員会の委員長や委員を歴任されるなど、わが国の風工学の分野の第一線に立たれ、学問の進展との技術振興に指導的な役割をはたしてこられました。一方、風工学の国際的な学術交流にも熱意を示され、二度の日米セミナーの開催をはじめ、国際会議にも度々出席され司会を務められる他、論文雑誌の編集に当たられるなど国際的にも多大の功績をおさめられました。

若林先生は、昭和21年東京帝国大学第二工学部建築学科をご卒業になり、昭和37年京都大学工学部助教授から防災研究所の併任になられ、昭和39年専任に、同年教授に昇進され、耐震構造部門の主任、その後昭和54年新設された脆性構造耐震部門主任となられ、建築構造に関する研究と後進の指導教育に尽してこられました。また、昭和54年から56年までは防災研究所の所長を務められ、研究所の管理・運営に尽され、行財政改革が叫ばれるようになった厳しい時期に研究所の発展のために大変努力されました。一方、京都大学評議員や各種委員会委員長・委員を歴任され、学内の管理・運営にも尽してこられました。

先生のご研究は、防災研究所に在職された23年を含め39年の長きにわたり、建築構造に関する広い分野で創意に満ちた実験的な研究を推進され、先駆的な多くのすぐれた業績をあげてこられました。これらはいずれも国内はもちろん外国でも高い評価をうけておられます。なかでも、「鉄骨鉄筋コンクリートに関する実験的研究」に対して、昭和33年度日本建築学会賞が、また「鉄骨鉄筋コンクリート柱のせん断強度に関する実験的研究」に対して、昭和52年度日本コンクリート工学協会賞が授与されました。

更に、先生は日本建築学会においては、理事、近畿支部長、各種学術委員会委員や主査を歴任され、現在は副会長の要職に就いておられ、わが国の建築学に関する学術・技術の発展・振興のために努力しておられます。一方、外国の大学でも教育・研究に当られる他、数多くの国際学会やシンポジウムに出席されるなど、外国との学術交流や国際協力にも尽力され、多大の功績をおさめられました。

先生は特に後進の指導育成ならびに研究教育に努力され、多くのすぐれた研究者や技術者を社会に送り出してこられました。

両先生の独創的かつ先駆的な実験や研究のご業績と後進門下に残された示唆・影響は永久に生き、永久にたたえられ、学界発展の将来に無限の力をそえるものと思います。京都大学は両先生の多年のご功績をたたえ、退官と同時に京都大学名誉教授の称号を授与されました。真にうれしいことで、ご同慶にたえません。

両先生は益々ご壮健であられ、石崎先生は近畿大学教授として引きつづき教育・研究の任に当っておられると承っており、また、若林先生は財団法人日本建築総合研究所の所長にご就任になったと承っております。両先生の今後の一層のご活躍をお願い申し上げますとともに、いついつまでもお元気で、ますますご多幸であられますようお祈り申し上げます。

昭和60年4月

京都大学防災研究所長
高田理夫



石崎 潑 雄 教授

石 崎 潑 雄 教 授 略 歴

- 大正10年7月7日 東京市に生れる
- 昭和17年3月 第一高等学校理科乙類卒業
- 19年9月 東京帝国大学工学部航空学科卒業
- 19年10月 川西航空機株式会社入社
- 20年2月 海軍短期現役見習尉官として浜名海兵団入団
- 20年9月 海軍技術中尉として復員
- 22年4月 京都帝国大学大学院建築学専攻入学
- 24年10月 神戸大学神戸工業専門学校教授
- 25年4月 神戸大学助教授・工学部
- 26年6月 京都大学併任助教授・防災研究所
- 28年4月 京都大学助教授・防災研究所
- 29年3月 工学博士学位取得（京都大学）
- 34年3月 京都大学教授・防災研究所第3研究部門（昭和36年4月より耐風構造研究部門）担当
- 41年4月 京都大学防災研究所潮岬風力実験所長
- 44年5月 京都大学防災研究所長、京都大学評議員（昭和46年4月まで）
- 45年10月 風荷重日米セミナー日本側代表（昭和49年9月に第2回主催）
- 57年6月 日本風工学会会長
- 60年3月 京都大学停年退官
- 60年4月 京都大学名誉教授

石崎毅雄教授 研究業績

論 文

発表年	題 目	発 表 誌 名	共 著 者
1948	構造物の大きさと震度	建築学研究149号	
1949	弾性地盤上に立つ建物の振動について	日本建築学会研究報告第1号	棚橋 諒
	地震に対する地盤の良否を数値で表わす1方法耐震論の諸問題	日本建築学会研究報告第1号 新建築の展望	
1950	曲げを伴なう剪断振動について	日本建築学会研究報告第5号	
1951	建物がこる場合の剪断振動について	日本建築学会研究報告第10号	
1952	横波によって建物が受ける地震力	日本建築学会研究報告第19号	伊佐 雄
	或地盤の測定とその性状	日本建築学会研究報告第19号	
	架構が並列する場合の剪断振動について	日本建築学会研究報告第20号	
	神戸市外電話局の振動実験	日本建築学会研究報告第20号	棚橋 諒
1953	京都駅の振動実験(塔屋の振動について)	日本建築学会研究報告第21号	横尾義貫
	剪断曲げ振動について	日本建築学会研究報告第22号	
	地下室を有する高層ビルの振動について	日本建築学会研究報告第24号	渡辺清治
	Earthquake Damages and Elastic Properties of the Ground	Bull. of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ. No. 4	R. Tanabashi
1954	円弧シリンドーシャーレの振動について	日本建築学会研究報告第27号	
	二、三の建物の振動実験とその考察	日本建築学会論文報告集第49号	
	建物の立体振動に関する一考察	日本建築学会研究報告第28号	
1955	構造物の振動計算に対する差分法の適応について	日本建築学会研究報告第30号	
	地盤の強制振動に関する若干の実験	日本建築学会研究報告第31号	棚橋 諒・山肩邦夫
	自然風を対象とした一風圧計の試作	日本建築学会研究報告第30号	山肩邦夫
	抵抗線歪計を用いた風圧計について	日本建築学会研究報告第33号	林 全邦
	壁構造の略算法(第1報)	日本建築学会研究報告第34号	許 昌九
1956	設計用風速の高さ方向分布について	日本建築学会研究報告第35号	
	クレーンガーダーの振動性状(1)―振動測定とそれに基く考察	日本建築学会論文報告集第54号	棚橋 諒・海野三蔵・川村純夫
	クレーンガーダーの振動性状(2)―理論的考察	日本建築学会論文報告集第54号	棚橋 諒・海野三蔵・川村純夫
	姫路城の振動測定について	日本建築学会論文報告集第54号	棚橋 諒・金多 潔・鈴木計夫
	Laplace の微分方程式数値解法の簡易化	京都大学防災研究所年報 5周年記念論文集	
1957	任意荷重を受ける矩形板の数値解法	日本建築学会論文報告集第57号	
	鉄塔の振動について(1)	日本建築学会論文報告集第57号	川村純夫・中地博司
	クレーンガーダーの振動性状(3)―水平横方向の振動軽減に関する考察	日本建築学会論文報告集第57号	棚橋 諒・海野三蔵・川村純夫
	台風時風圧力の時間的局所的变化について	日本建築学会研究報告第38号	中地博司
	任意荷重を受ける正方形板の曲げモーメント	日本建築学会研究報告第41号	許 昌九
	構造物に作用する風圧力に関する諸問題	建築と社会	
	On the Numerical Solutions of Harmonic, Biharmonic and Similar Equations by the Difference Method not through Successive Approximations	Bull. of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ. No. 18	
1958	鉄塔の振動について	日本建築学会論文報告集第60号	川村純夫

発表年	題 目	発 表 誌 名	共 著 者
1959	クレーンガーダーの所要剛性について	日本建築学会論文報告集第60号	棚橋 諒・海野三蔵・川村純夫
	台風時構造物に加わる風圧変化について On the Numerical Analysis of Harmonic, Biharmonic and Similar Functions by the Difference Method	京都大学防災研究所年報第2号 Proc. the Seventh Japan National Congress for Applied Mechanics	
	階差法の応用による円筒殻の一近似解式 竹林にある立竹の水平力に対する強さについて 受圧面積の大きさによる設計用風圧力度の低減について	日本建築学会論文報告集第61号 日本建築学会研究報告第46号 日本建築学会論文報告集第63号	許 昌九 棚橋 諒
1960	送電鉄塔の振動について アースダムの振動性状に関する考察 Variations of Wind Pressure against Structures in the Event of Typhoons	日本建築学会論文報告集第63号 京都大学防災研究所年報第3号 Bull. of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ. No. 30	川村純夫 山島直隆
	風洞実験による建物軒局部の風圧について 風による煙突の振動実験について(煙突の振動測定)	日本建築学会論文報告集第66号 日本建築学会論文報告集第66号	許 昌九 川村純夫
	新構造による溶接クレーンガーダーについて コンクリート抗振動に対する基礎実験	日本建築学会論文報告集第66号 日本建築学会論文報告集第66号	川村純夫・海野三蔵・太田和夫 川村純夫・渡辺清治・角田智彦
1961	Experimental and Numerical Studies on Vibrations of Buildings	Proc. the 2nd World Conference on Earthquake Engineering, Vol. 2	N. Hatakeyama
	風による煙突の振動についての考察 伊勢湾台風による家屋の風害分布について 建物庇部分の風圧に関する風洞実験	日本建築学会論文報告集第69号 日本建築学会論文報告集第69号 京都大学防災研究所年報第4号	川村純夫 川村純夫・許 昌九 許 昌九
	自然風の風速変動にもとづく塔状体の受ける作用	日本建築学会論文報告集第76号	川村純夫
1962	負圧を受ける屋根面の風圧変動(模型規模の変化に関する風洞実験)	日本建築学会論文報告集第76号	許 昌九
	運動する円筒の後流に関する実験 第2室戸台風による家屋の風害分布について 振動特性からみた鋼製煙突設計上の諸問題	日本建築学会論文報告集第76号 日本建築学会論文報告集第76号 京都大学防災研究所年報第5号A 創立10周年記念号	川村純夫・桂 順治 原田悦彦 川村純夫
	強風時における突風の揺がりと突風率について	京都大学防災研究所年報第5号A 創立10周年記念号	光田 寧
1963	Considerations on the Vibrational Behaviors of Earth Dams	Bull. of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ. No. 52	N. Hatakeyama
	送電用鉄塔の実物実験について(1)(台風により倒壊被害を受けた鉄塔の再現載荷試験)	日本建築学会論文報告集第81号	石田 昭・川村純夫
	送電用鉄塔の実物実験について(2)(台風により倒壊被害を受けた鉄塔の再現載荷試験)	日本建築学会論文報告集第82号	石田 昭・川村純夫
1964	振動する塔状体の風力係数に関する理論的考察 風洞による鉄塔模型の振動実験 角柱表面の風圧変動について 家屋に作用する風圧変動のスペクトルについて	日本建築学会論文報告集第89号 日本建築学会論文報告集第89号 日本建築学会論文報告集第89号 日本建築学会論文報告集第89号	川村純夫 中村貞雄 許 昌九 棚橋 諒・成 仁煥・許 昌九
	振動測定からみた鉄塔の問題点 振動する円筒の周りの流れについて 超高層建築と風力の問題について	京都大学防災研究所年報第6号 京都大学防災研究所年報第6号 カラム No. 6	川村純夫 川村純夫・桂 順治
	変動風圧による振動について	日本建築学会論文報告集第103号	桂 順治

発表年	題 目	発 表 誌 名	共 著 者
	高さ方向風速分布に関する一考察 振動する円筒の周りの流れについて(その2) 角柱表面に作用する風圧の変動について 潮岬風力実験所における風力観測用測器につい て 塔と風 On the Design Wind Force of Steel Stacks	日本建築学会論文報告集第103号 京都大学防災研究所年報第7号 京都大学防災研究所年報第7号 カラム No.11 Bull. of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ. Vol. 14, Part 1, No.74	川村純夫・桂 順治 許 昌九 棚橋 諒・光田 寧 Y. Yokoo
1965	高さ方向風速分布に関する一考察 The Distributions of Damaged Houses and Strong Winds by Typhoons	京都大学防災研究所年報第8号 Bull. of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ. Vol. 15, Part 1, No.86	
1966	吊屋根の風洞実験 風による円筒の振動の共振時の振巾に関する考 察 風により運動する二つの角柱の相互干渉 Blast Fence に関する研究(1) Observational Study of Turbulent Struc- ture of High Winds, Part 1	日本建築学会論文報告集第126号 日本建築学会論文報告集第127号 京都大学防災研究所年報第9号 京都大学防災研究所年報第9号 Bull. of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ. Vol. 16, Part 1, No.104	成 仁煥・熊取辰也 川村純夫 許 昌九 光田 寧・桂 順治 Y. Mitsuta
1967	構造物表面に作用する風圧変動のスペクトルに ついて 風圧力の変動と鉄塔構造物の振動(1) 壁面に作用する風圧力の突風作用について 円筒形塔状構造物の強風による振動 Spectra of Wind Pressure Fluctuations on Structures Effect of Wind Pressure Fluctuations on Structures	日本建築学会論文報告集第133号 日本建築学会論文報告集第134号 京都大学防災研究所年報第10号A 京都大学防災研究所年報第10号A Bull. of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ. Vol. 16, Part 3, No.113 The 2nd International Confe- rence on Wind Effects on Buil- dings and Structures	許 昌九 川村純夫 室田達郎 桂 順治 C. K. Huh
1968	暴風時における風圧力の変動について 第2宮古島台風による建築物の被害について 運動する角柱に作用する風力の動的効果 風速変動の長周期成分について The Damage to Structures Caused by the Second Miyakojima Typhoon	日本建築学会論文報告集第150号 京都大学防災研究所年報第11号A 京都大学防災研究所年報第11号A 京都大学防災研究所年報第11号A Bull. of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ. Vol. 18, Part 1, No.130	光田 寧 桂 順治・室田達郎 許 昌九 光田 寧・花房龍男 J. Katsura and T. Murota
1969	暴風時における風の乱れの研究(1) 風速変動の長周期成分について(2) 建築物の耐風問題 On the Vibration of Cylindrical Tower Structure Induced by Strong Winds Studies of the Third Miyakojima Typhoon —Its Characteristics and the Damage to Structures—	京都大学防災研究所年報第12号A 京都大学防災研究所年報第12号A カラム No.31 Bull. of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ. Vol. 19, Part 2, No.155 Bull. of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ. Vol. 19, Part 1, No.153	光田 寧 光田 寧・佐野雄二 J. Katsura R. Yamamoto, Y. Mitsuta and T. Mu- rota
1970	板ガラスの変形と応力について 鉄骨トラス型テレビ塔の風による振動について	日本建築学会論文報告集第172号 第1回構造物の耐風性に関するシン ポジウム(風工学シンポジウム)	堀江洋一 室田達郎

発表年	題 目	発 表 誌 名	共 著 者
	第3宮古島台風による構造物の風災害について	京都大学防災研究所年報第13号A	光田 寧・室田達郎・山元龍三郎
	暴風時に壁面に衝突する雨について Wind Effect Measurements on a Full Scale Tall Building and a T. V. Tower	京都大学防災研究所年報第13号A Bull. of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ. Vol. 19, Part 4, No. 167	光田 寧・佐野雄二 T. Murota
	Rainfall Deposit on a Wall of a Building in a Storm	Bull. of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ. Vol. 20, Part 2, No. 174	Y. Mitsuta and Y. Sano
	Wind Damage and Wind Load Problems in Japan	Proc. the US-Japan Research Seminar on Wind Loads on Structures	
1971	長方形板ガラスの変形と応力について 建物の間の風について 1970年9月15日, 彦根付近を襲った強風とそれによる被害について 直方体建物模型における風圧分布について 1969年12月7日, 豊橋市を襲った「たつまき」に関する調査研究	日本建築学会論文報告集第185号 京都大学防災研究所年報第14号A 京都大学防災研究所年報第14号A 京都大学防災研究所年報第14号A 京都大学防災研究所年報第14号A	堀江洋一 成 仁煥 光田 寧・室田達郎・成 仁煥・吉川祐三 桂 順治 光田 寧・川村純夫・室田達郎・木本英爾・田平 誠
	Disaster Caused by Severe Local Storms in Japan	Bull. of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ. Vol. 20, Part 4, No. 180	Y. Mitsuta, T. Murota, Y. Yoshikawa and I. W. Sung
	On the Wind Pressure and the Wind Flow around a Tall Building	IABSE ASCE AIA AIP IFHP U.I.S Regional Conference on Tall Buildings, Bangkok	
	On the Aerodynamic Characteristics of Porous Square Cylinders	The 3rd International Conference on Wind Effects on Buildings and Structures	C. K. Huh
	Storm Frequencies and Wind Load Problems	The 3rd International Conference on Wind Effects on Buildings and Structures	
	Deformations and Vibrations of Some Actual Structures due to Wind	The 3rd International Conference on Wind Effects on Buildings and Structures	T. Murota
	Influence of Adjacent Buildings to Wind	The 3rd International Conference on Wind Effects on Buildings and Structures	I. W. Sung
1972	自然風中にある角柱表面に作用する風圧変動に関する基礎的研究 最近における耐風構造の研究について フィリピン, タイ, インドネシアにおける強風について ガラスの耐風圧強さに及ぼす風圧作用時間の効果について 日本における SEVERE LOCAL STORM による構造物の被害とその対策について 自然風を受けたガラスの挙動について	京都大学防災研究所年報第15号B 京都大学防災研究所年報第15号A 東南アジア研究10巻1号	河井宏允
	On the Large Deflections of Rectangular Glass Panes under Uniform Pressure	第2回構造物の耐風性に関するシンポジウム (風工学シンポジウム) 第2回構造物の耐風性に関するシンポジウム (風工学シンポジウム) 第2回構造物の耐風性に関するシンポジウム (風工学シンポジウム) Bull. of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ. Vol. 22, Part 1,	三好俊二・三浦武広・井田金彦 光田 寧・室田達郎・吉川祐三 室田達郎・吉川祐三

発表年	題 目	発 表 誌 名	共 著 者
	A Wind Tunnel Model Experiment of Wind Loading on Curved Roofs	No. 197 Bull. of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ. Vol. 21, Part 4, No. 195	Y. Yoshikawa
1973	立山周辺山岳地域の風の特性について	京都大学防災研究所年報第16号B	本多文一・光田 寧・ 藤谷徳之助 河井宏允 桂 順治
	正四角柱の表面に作用する風圧変動について 細長い長方形断面2次元模型の側面における風 圧変動の強さについて 中高層建築物と風害 最近における耐風構造の研究	京都大学防災研究所年報第16号B 日本建築学会論文報告集第214号	
	On the Vortex Excited Oscillation of a Square Cylinder in Smooth Flow	不動産事業, 資料11 日本の科学と技術 Vol. 14, No. 9 Bull. of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ. Vol. 22, Part 3, No. 206	T. Mori
1974	龍巻による建物の被害について—1973年5月21 日石川県押水町を襲った龍巻の被害調査 細長い長方形断面をもつ2次元模型の側面にお ける風圧変動の相関分布について 風力と建築物	京都大学防災研究所年報第17号B 日本建築学会論文報告集第220号	河井宏允・成 仁煥・ 森 武雄 桂 順治
	特別講演—4 各国の耐風基準について	気象研究ノート第119号 都市・建 築と気象	
	矩形断面をもつ2次元角柱に作用する風力につ いて 乱流に直面する円板に働く風圧力について	第3回構造物の耐風性に関するシン ポジウム (風工学シンポジウム) 第3回構造物の耐風性に関するシン ポジウム (風工学シンポジウム) 第3回構造物の耐風性に関するシン ポジウム (風工学シンポジウム)	河井宏允 桂 順治・吉川祐三
	高層建築物の風による振動に関する一模型実験	第3回構造物の耐風性に関するシン ポジウム (風工学シンポジウム)	森 武雄
	Wind Pressure on a Small Residential and Its Response	Symposium on Full Scale Mea- surement of Wind Effects on Tall Buildings and Other Struc- tures, BLWTL, Univ. of W. Ontario	Y. Yoshikawa
1975	角柱風上面に作用する風圧変動に関する研究 神戸商工貿易センタービルの周辺気流の特性に ついて	京都大学防災研究所年報第18号B 京都大学防災研究所年報第18号B	河井宏允 成 仁煥・吉川祐三
	On the Wind Flow around a Tall Building	Bull. of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ. Vol. 25, Part 2-3, No. 231	Y. Yoshikawa
	Summary Paper for Session 6—Measure- ment Techniques	The 4th International Confe- rence on Wind Effects on Bul- dings and Structures	
	On the Design of Glass Pane against Wind Loading	The 4th International Confe- rence on Wind Effects on Bul- dings and Structures	S. Miyoshi and T. Miura
	On the Relation between the Fluctuations of Wind Speed and Pressure on the Wind- ward Surface	Proc. Pan Pacific Tall Buildings Conference (Honolulu)	H. Kawai
1976	台風7513号による八丈島の構造物の被害につ いて 窓の耐風設計について	京都大学防災研究所年報第19号B-1 京都大学防災研究所年報第19号B-1	桂 順治・吉川祐三・ 河井宏允

発表年	題 目	発 表 誌 名	共 著 者
	角柱表面の風圧変動とその周囲の風速変動とその相関について	第4回構造物の耐風性に関するシンポジウム(風工学シンポジウム)	河井宏允
	強風時における最大風速の時間空間平均について	第4回構造物の耐風性に関するシンポジウム(風工学シンポジウム)	
	自然風中低層建物に加わる屋根風圧力と変位応答について	第4回構造物の耐風性に関するシンポジウム(風工学シンポジウム)	吉川祐三
	強風による弾塑性高層骨組の動的崩壊の解析	第4回構造物の耐風性に関するシンポジウム(風工学シンポジウム)	中村恒善・石田修三・奥平正義
	台風と建築物:その歴史的記録と災害の実相		スチールデザイン 162号
	Wind Tunnel Studies of Wind Excited Oscillation of Tall Buildings	Proc. the US-Japan Research Seminar on Wind Effects on Structures	T. Mori
	Problems in Designing Window Glass against Wind Pressure	Proc. the US-Japan Research Seminar on Wind Effects on Structures	
	Loadings and Codes for Typhoon Resistant Design	Proc. ASCE ST 10, Oct., 1976	
	Local Wind Pressure Characteristics on a Full Scale Tall Building	Proc. the Regional Conference on Tall Buildings(Hong Kong)	H. Kawai
1977	屋根から加わる風圧力について	京都大学防災研究所年報第20号B-1	吉川祐三
	耐風構造研究の発展	カラム No. 63	
1978	台風7705号による被害について	京都大学防災研究所年報第21号B-1	吉川祐三
	台風7709号による沖永良部島の被害について	京都大学防災研究所年報第21号B-1	谷池義人
	潮岬における風力エネルギーについて	京都大学防災研究所年報第21号B-1	光田 寧・林 泰一
	光学変位計・歪計による構造物の風向方向振動の測定と理論解の比較について	第5回構造物の耐風性に関するシンポジウム(風工学シンポジウム)	谷池義人
	2次元角柱変動圧軸方向相関の測定と渦の経路の測定	第5回構造物の耐風性に関するシンポジウム(風工学シンポジウム)	桂 順治・河井宏允
	高層建築物周辺の外害問題	GBRC Vol. 3, No. 3	
	Gust Factors Averaged in Time and Space	The 3rd U.S. National Conference Wind Engineering Research	
1979	1978年9月16日潮岬を襲った龍巻について	京都大学防災研究所年報第22号B-1	光田 寧・林 泰一
	角柱のギャロッピング振動に関する実験	京都大学防災研究所年報第22号B-1	谷池義人
	A Tatsumaki in Tokyo on February 28th, 1978	The 5th International Conference on Wind Engineering	Y. Mitsuta and Y. Taniike
	Field Test on a Tall Tower-Supported Steel Stack	IAHR / IUTAM SYMPOSIUM KARLSRUHE Practical Experience with Flow-Induced Vibrations	T. Makihata and M. Araki
1980	風による角柱の振動不安定性に対する稜の寸法比の影響について	京都大学防災研究所年報第23号B-1	谷池義人・近藤宏二
	潮岬における突風前線の観測について(1)	京都大学防災研究所年報第23号B-1	光田 寧・林 泰一
	3次元角柱のギャロッピングに対するアスペクト比の影響について	日本建築学会論文報告集第292号	谷池義人
	角柱に加わる3次元的な非定常空気力について	第6回構造物の耐風性に関するシンポジウム(風工学シンポジウム)	谷池義人・中山久司
	Structural Damages Caused by Tatsumaki	Bull. of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ. Vol. 29, Part 3, No. 265	Y. Taniike

発表年	題 目	発 表 誌 名	共 著 者	
1981	Some Wind Characteristics of Typhoons and Tatsumaki	ASCE & Convention Exposition (Florida), Preprint 80-604	谷池義人・近藤宏二 谷池義人・近藤宏二 光田 寧・林 泰一 桂 順治・河井宏允	
	台風時の風の乱れの特質と平均風速	京都大学防災研究所年報第24号 B-1		
	角柱振動時の風圧力特性について(その1)	京都大学防災研究所年報第24号 B-1		
	角柱振動時の風圧力特性について(その2)	京都大学防災研究所年報第24号 B-1		
	突風前線の観測について(2)	京都大学防災研究所年報第24号 B-1		
	2次元角柱前縁隅部における圧と流れについて	京都大学防災研究所年報第24号 B-1		
	風向直角方向に振動する角柱の空力不安定性について	日本建築学会論文報告集第306号		
1982	風向直角方向に振動する角柱の空力不安定性について(続報)	日本建築学会論文報告集第307号	谷池義人	
	乱流中における2次元角柱の風上面に作用する風圧変動について	日本建築学会論文報告集第300号	河井宏允	
	Dynamic Collapse of Frames under Wind Disturbances	Proc. ASCE, ST12, Dec., 1981	K. Morisako, S. Ishida, and T. Nakamura	
	突風前線の観測について(3)	京都大学防災研究所年報第25号 B-1	光田 寧・林 泰一 桂 順治 谷池義人 谷池義人	
	自然風中の模型ドームに作用する風圧について	京都大学防災研究所年報第25号 B-1		
	角柱振動時の風圧力特性について(その3)	京都大学防災研究所年報第25号 B-1		
	角柱側面に加わる非定常な風圧力	第7回構造物の耐風性に関するシンポジウム(風工学シンポジウム)		
Prepared Critique of Papers on the Local Wind Environment and Snow Transport	Proc. the International Workshop on Wind Tunnel Modeling Criteria and Techniques in Civil Engineering Applications			
1983	新設の風工学研究用境界層風洞について	京都大学防災研究所年報第26号 B-1		桂 順治・谷池義人 林 泰一・谷池義人
	急激な気圧変化に対する室内圧の応答	京都大学防災研究所年報第26号 B-1		
	Wind Profiles, Turbulence Intensities and Gust Factors for Design in Typhoon-Prone Regions	Journal of Wind Engineering and Industrial Aerodynamics, Vol. 13		
1984	均等な凹凸面に沿う乱流境界層の剪断力について	京都大学防災研究所年報第27号 B-1	桂 順治	
	高層建築物の質量減衰パラメータによる空力不安定性について	京都大学防災研究所年報第27号 B-1	谷池義人	
	風洞床面の粗度の変化による気流性状について	京都大学防災研究所年報第27号 B-1	桂 順治・谷池義人・丸山 敬	
1985	鋼構造と風荷重	JSSC, Vol. 20, No. 218	桂 順治・谷池義人・丸山 敬 Y. Taniike H. Hara and T. Shimada	
	地表面粗度の違いによる境界層気流性状の変化に関する風洞実験	第8回構造物の耐風性に関するシンポジウム(風工学シンポジウム)		
	Design Wind Forces in Comparison with Earthquake Effects on Buildings	USA-China-Japan Research Seminar, Workshop in Beijing		
	The Efficiency of Helical Strakes for the Suppression of Vortex-excited Oscillation of Steel Stacks	Engineering Structures, Vol. 7		

著 書

出版年	書 名	出 版 社	共 著 者
1966	訳本・軽量構造の力学 (原書 Festigkeitslehre für den Leichtbau, E. Schapitz)	コロナ社	
1967	建築の風力係数	日本建築協会	
1971	超高層建築2 構造編(分担執筆)	鹿島研究所出版会	武藤 清 監修
1973	建築構造設計シリーズI 建築の構造計画(分担執筆)	丸善	梅村 魁, 成田春人, 横山不学 他
1977	耐風工学	朝倉書店	

編 集

出版年	書 名	出 版 社	共 著 者
1964	防災ハンドブック(分担編集)	技報堂	防災ハンドブック編集 委員会
1970	Proceedings of Seminar —Wind Loads on Structures—	National Science Foundation and Japan Society for Promotion of Science	A. N. L. Chiu
1976	Wind Effects on Structures	University of Tokyo Press	A. N. L. Chiu